

骨髄異形成症候群診療情報データベース調査における
匿名加工情報の作成及び第三者提供について

1. 作成及び第三者提供に提供する匿名加工情報について

- 当院では VHJ 研究会において進める骨髄異形成症候群診療実態把握のための骨髄異形成症候群診療情報データベース調査（研究機関、製薬企業等での利用を想定）に協力しております。
- 作成及び第三者提供する匿名加工情報
 - ✓ 17年4月1日から22年3月31日までに骨髄異形成症候群で治療した患者さんの診療情報（DPC データ、検査結果）に対し、個人が特定されない加工を行い提供します。
 - ✓ DPC データとは診療録からの情報および診療報酬明細書からの情報で構成されています。検査結果は血液検査、骨髄検査、骨髄染色体検査を対象とします。これらの情報に氏名、住所、電話番号、被保険者番号等の個人を特定する項目は含みません。

2. 匿名加工情報の提供の方法

- 提供先が運用管理するサーバへアップロードします。

3. 匿名加工情報の安全管理

- 作成した匿名加工情報は、第三者提供後速やかに削除し、当院で匿名加工情報を保管あるいは利用しません。

4. 匿名加工情報に関するお問合せ窓口

- 当院における匿名加工情報の作成及び第三者提供等についてのお問合せは、下記窓口までご連絡ください。

連絡先：(株) 日立製作所 ひたちなか総合病院 TQM 統括室経営支援センタ 関 利一